

令和6年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	小松市民レガッタ	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

石川県小松市の梯川にあるポートコースは、主に高校のレガッタ活動や市民の散策などに利用されている。
 本事業は昭和58年から毎年、8月の第1日曜日に開催。競技は市民体育大会のオープン競技として位置づけられ、競漕というよりも市民レガッタの名の通り、多くのクルーが参加できる地域振興の取り組みとして定着している。

2. 事業実施体制

主催: 小松市ボート協会
 後援: 国土交通省金沢河川国道事務所、(一社)北陸地域づくり協会、
 梯川協議会、石川県ローイング協会、(株)北國新聞社、(株)テレビ小松
 協力: 小松高校ボート部、小松明峰高校ボート部、小松ローイングクラブ、
 梯川工事連絡会

3. 事業実施概要

第38回小松市民レガッタ

日時: 令和6年9月15日(日) 8:30~13:30

場所: 石川県小松市小島町 梯川ボートハウス 前川水域

実施概要:

- ・成年男/女、壮年男/女、キャリア男/女、現役競技者の7部門で競漕
- ・距離 約300m
- ・梯川改修事業に関するパネル展示

出場者数: 57クルー(228名)

来場者数: 約330人(応援及び観戦者)

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は40年近くにわたって開催され、毎回50組程度の出場を得ており、特に河川改修により整備された広い水域での開催となってからは、3レーンでのレース運営や観戦者がコース全体を見渡せるようになるなど盛況を博してきた。
 ボート愛好者はもとより初心者の参加も多く、市民同士幅広い交流が図られ、河川愛護精神の啓発・普及にも大いに貢献している。今回はパリ五輪ローイング競技に日本代表として出場した選手も来場し、参加者と交流することで例年ない盛況となった。ローイング競技が一層深く認知されることにもつながった。



開会式／表彰式



競漕／会場の様子